

平成28年度 事業報告書

一般財団法人 直鞍情報・産業振興協会

1 産業支援事業

1-1 人材育成事業

1-1-1 社員研修

「平成 28 年度社員教育セミナー」を開催した。

日時：平成 28 年 4 月 8 日（金）9 時～16 時 30 分

会場：ADOX 福岡別館 受講者数：39 名

研修内容

「ノンバーバルコミュニケーションの重要性」

講師：オフィスブルーミングスマイルズ 代表 植村 恵美 氏

「社会人としてのマナー」

講師：オムロン直方株式会社 経営企画部 服巻 崇 氏

「社員のための安全衛生教育」

講師：直方労働基準監督署 産業安全専門官 深町 幸治 氏

直方労働基準監督署 署長 小野裕己氏より挨拶をして頂いた。

1-1-2 もの作り教室

トヨタ自動車九州協力のもと、ホバークラフトづくりを開催した。

日時：平成 28 年 10 月 16 日（日） 10 時～12 時、

会場：ADOX 福岡別館

参加者数：児童 24 名、保護者 17 名

トヨタ自動車九州のスタッフの方々の優しく丁寧な説明で、楽しいものづくり教室となった。

1-1-3 発明くふう展

次世代を担う児童生徒に、創作する喜びと発明くふうの楽しさを体得させ、将来の技能者の土壌を育てることを目的に、主催 直鞍産業振興センター、共催 直方市・直方商工会議所・直方鉄工協同組合、後援 直方市教育委員会及び(一社)福岡県発明協会として「ADOX 福岡 発明くふう展」を開催した。

市内の 7 小学校より、82 点の応募があった。

①審査会

審査日：平成 28 年 9 月 26 日

場 所：直鞍産業振興センター（ADOX 福岡）

表2 審査員一覧

(順不同)

氏名	役職	所属
石橋 一郎	会長	一般社団法人福岡県発明協会
福谷 一嘉	事務局長	直方商工会議所
梅田 順正	専務理事	直方鉄工協同組合
井上 寛康	課員	直方市商工観光課
木原 耕治	センター長	直鞍産業振興センター

表3 入賞作品一覧

学校名	学年	作品名	入賞名
直方東小学校	6	ガラクトロフィー	直方市長賞 副賞3000円分図書カード
植木小学校	1	はぶらしつきコップ	福岡県発明協会会長賞 副賞3000円分図書カード
新入小学校	1	マグネットカレンダー	直方鉄工協同組合理事長賞 副賞3000円分図書カード
新入小学校	2	石の虫	直方商工会議所会頭賞 副賞3000円分図書カード
新入小学校	5	飛行機	ADOX福岡賞 副賞3000円分図書カード
新入小学校	1	さめさめぱっくん	奨励賞 副賞1000円分図書カード
新入小学校	4	パチンコのあてゲーム	奨励賞 副賞1000円分図書カード
新入小学校	6	和紙のインテリア	奨励賞 副賞1000円分図書カード

②展示会「ADOX 福岡 発明くふう展」

期間：9月28日(水)～10月1日(土) 4日間

会場：ADOX 福岡 (別館)

来観者：77名

③入賞作品8点は「第59回福岡県児童生徒発明くふう展」に出展

期間：10月13日(木)～10月15日(土)

会場：福岡県中小企業振興センタービル (福岡市博多区吉塚本町9-15)

「さめさめぱっくん」が奨励賞を受賞した。

1-1-4 労働安全講習会

直轄労働基準協会と共催で下記のとおり労働安全講習会を行った。

表4 労働安全講習会（座学・実技）開催一覧

項目	開催日	開催場所	参加者数
フォークリフト運転技能講習会	4月16日～4月17日 4月23日～4月28日	ADOX福岡	22名
職長・安全衛生責任者教育	4月26日～4月27日	〃	9名
クレーン運転特別教育	6月11日～6月12日	〃	20名
玉掛け技能講習	6月17日～6月18日	〃	46名
小型移動式クレーン運転技能講習会	8月26日～8月28日	〃	13名
クレーン運転特別教育	10月1日～10月2日	〃	20名
職長・安全衛生責任者教育	10月13日～10月14日	〃	5名
フォークリフト運転技能講習会	1月21日～1月22日 1月28日～1月29日	〃	20名
クレーン運転特別教育	2月4日～2月5日	〃	29名
玉掛け技能講習会	2月17日～2月18日	〃	40名
小型移動式クレーン運転技能講習会	3月9日～3月11日	〃	14名
合計			238名

1-2 直鞍産業振興世界戦略研究会

研究会事務局として下記のとおり活動した。

表 5 活動実績一覧

月日	内容
4/22(金)	平成 28 年度総会（参加者 60 名） ・平成 27 年度事業報告、決算の承認及び 28 年度事業計画(案)、予算(案)の承認 ・記念講演会：演題【今こそ求められる 3 つの力、「読む力」「問う力」「つなぐ力」 ～活力ある地域と会社をつくるために～】 講師 立教大学経済学部 教授 山口 義行 氏
5/17(火) ～18(水)	朝倉視察（参加者 10 名） ・巨峰ワイナリー、花立山農業研究所、いちごハウス(活力ある高収益型園芸産地育成事業)など、視察
6/21(火)	定例会（参加者 50 名） ・直方市アクションプランの説明(直方市) ・補助金、助成金の説明(福岡労働局、県産業特区推進室、県ものづくりカイゼン支援センターの 3 者による説明)
7/19(火)	定例会（参加者 50 名） ・講演：「ギラヴァンツの事業戦略と人づくり」 講師：ギラヴァンツ北九州ホームタウン推進本部長 下田 功 氏
8/17(水)	定例会（参加者 13 名） 末次賢治氏を招いて、国際人養成セミナーとして「ビジネス英会話」を実施。
9/7(水)	定例会（参加者 32 名） ・夢プロジェクトの応募状況について ・セミナー：ベトナム現地生情報と今後のベトナムの可能性について 講師 福岡 ABC 登録アドバイザー 猪谷 太栄 氏
10/18(火)	定例会 直鞍自動車産業研究会と合同セミナー（参加者 56 名） ・基調講演：「トヨタ九州 24 年の歩みと地元企業への期待」 講師：トヨタ自動車九州(株) 代表取締役会長 二橋 岩男 氏 ・福岡県支援機関からの助成制度等の紹介
10/24(月) 26(水) 27(木)	夢プロジェクト賞の表彰式（世界戦略研究会会長・ADOX 福岡センター長・商工会議所会頭から授与） ・ST(災害対策)コンクリート(直方 2 中 3 年) ・車から雨よけが出てくる車(福地小 2 年) ・アクセサリ-Wi-Fi(植木中 2 年)
11/16(水)	国際経営交流会（参加者：留学生 10 名、FAIS 3 名、会員他 16 名） 三泉化成株式会社九州工場見学後、意見交換、交流会を実施
1/17(火)	定例会 直鞍自動車産業研究会と共催（参加者 45 名） 講演：福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点事業と人材活用について 講師：福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点 マネージャー 杉山 新治 氏
2/21(火)	定例会 地産地消クッキング（参加者 20 名） ・Q-SAN ショールームにおいて、地産地消・六次産業化への取組みについての説明と直方産の野菜を使った料理教室
3/3(金)	定例会 直鞍ビジネス支援センター オープニングイベント（参加者 200 名）

1-3 直鞍自動車産業研究会

研究会事務局として下記のとおり活動した。

表 6 活動実績一覧

月日	内容
7/5(火)	平成 28 年度直鞍自動車産業研究会総会
10/18(火)	飯塚地区自動車研究会、直鞍産業振興世界戦略研究会と合同セミナー（参加者 56 名） ・基調講演：「トヨタ九州 24 年の歩みと地元企業への期待」 講師：トヨタ自動車九州(株) 代表取締役会長 二橋 岩男 氏 ・福岡県支援機関からの助成制度等の紹介
12/13(火)	トヨタ部品展示会
1/17(火)	直鞍産業振興世界戦略研究会と共催（参加者 45 名） 講演：福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点事業と人材活用について 講師：福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点 マネージャー 杉山 新治 氏
3/1(水)～ 3/2(木)	九州カーエレクトロニクス展示商談会出展 ・愛知県刈谷市産業振興センター ・参加企業 40 社、研究機関等 6 機関
3/21(火)	企業視察（参加企業 9 社） ・視察先：(株)マーレフィルターシステムズ九州工場 ・(株)城南九州製作所

1-4 情報の拠点化稼ぐ産業づくり事業（直方市委託事業）

市内企業の情報を収集し、ポータルサイトに集約し全国と市内の学生に向けて企業情報を発信することで、地元人材の雇用を増加させ、若年層の定住化を図ることを目的とする。

また、地元企業の魅力向上のため、産業振興に特化した外部人材を招聘し、集積した情報を基に、企業間、異業種間を繋ぎ、域内取引を拡大させる。

①企業データベース IT 化

ポータルサイトを作製し、随時更新可能なWEBサイトとする。

②学生レポーターによる情報発信

直方市のスケジュールに基づき、北九州市立大学の学生による地場企業の取材及びそれに基づく市報記事を作製。

③産業振興コーディネーター招聘

産業振興コーディネーターの公募・選考を実施。採用したセンター長の研修派遣を行った。

平成 29 年 3 月 3 日(金) 直鞍ビジネス支援センターオープニングイベントを開催。

平成 29 年 3 月 22 日(水)直鞍ビジネス支援センター(N-biz)として、開所。

2 EMC 事業

2-1 EMC サイト各試験室稼働状況

以下に EMC サイトの試験室毎の各月稼働率を示す。

表 7 EMC サイト試験室毎の各月稼働率（時間稼働率：％）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期平均
大型1暗室	82	103	118	91	125	110	105
大型2暗室	120	162	148	134	149	160	146
小型暗室	33	77	54	114	45	55	63
シールド	39	39	19	31	3	28	27
車載暗室	20	62	44	40	72	64	50

項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期平均	年平均
大型1暗室	108	108	84	99	106	93	100	102
大型2暗室	158	141	116	169	145	141	145	145
小型暗室	55	69	31	66	57	99	63	63
シールド	25	29	32	90	50	58	47	37
車載暗室	0	56	60	56	75	108	59	55

注：夜間及び休日の契約利用を除く。

2-2 EMC 人材育成事業

福岡 EMC スクール事業

福岡県工業技術センター機械電子研究所と共同開催で下記のとおり開催した。

(a) EMC 測定入門（座学、実習）

日程：平成 28 年 11 月 30 日（水）（計 1 回）

会場：機械電子研究所 受講者数：4 名

講師：機械電子研究所 古賀文隆氏、田中雅敏氏

実施内容：座学（EMC 規格の概要、測定、試験方法）、実習（EMI 測定、イミュニティ試験）等

(b) EMC 対策実習（実習）

日程：平成 28 年 9 月 8 日（木）、平成 28 年 12 月 6 日（火）、平成 29 年 1 月 17 日（火）
（計 3 回）

会場：機械電子研究所 受講者数：4 名

講師：テュフラインランドジャパン株式会社 出崎光一氏、
機械電子研究所 田中雅敏氏、古賀文隆氏

実施内容：無線通信装置の放射パターンの測定と、放射特性向上のための対策
携帯型医療機器の静電気イミュニティ対策による誤動作の改善
計測ユニットの静電気イミュニティ対策による誤動作の改善

(c) EMC 基礎・対策セミナー（座学）

日程：平成 28 年 8 月 26 日（木）

会場：ADOX 福岡

受講者数：33 名

(1) EMC 基礎講座（EMC 規格 CISPR32、VCCI 技術基準について）

講師：一般財団法人 VCCI 協会 村松秀則氏

実施内容：CISPR13 および CISPR22 からの移行が決まり、2015 年 12 月に国内答申されたマルチメディア機器のエミッション規格である CISPR32 の概要と特徴、及び CISPR32 の発行にあわせて作成される新しい VCCI 技術基準について解説。

(2) EMC 対策講座（ノイズ、サージ対策について）

講師：岡谷電機産業株式会社 古畑 康氏、岸川 崇氏

実施内容：ノイズ発生のメカニズムや対策のヒント、コンデンサやノイズフィルタ等の対策部品の使い方を解説。また、雷サージ保護対策のための、サージアブソーバやサージプロテクタ等の保護素子の使い方を解説。

3 施設利用状況

3-1 直轄産業振興センター（ADOX 福岡）来訪者

以下に来訪目的毎の本館及び別館来訪者数を示す。

表 8 本館及び別館来訪者数一覧

月	本館				別館			合 計
	試験利用	セミナー 講習会	EMC 技術相談	その他	セミナー 講習会	諸会議	その他	
4	105	63	0	0	92	9	25	294
5	129	0	0	0	90	12	16	247
6	141	0	17	0	283	19	18	478
7	132	0	22	0	158	76	19	407
8	156	42	15	0	142	15	9	379
9	163	0	0	0	159	27	58	407
10	138	0	16	0	226	7	38	425
11	163	0	31	0	217	27	17	455
12	117	0	0	0	106	13	9	245
1	207	0	0	12	144	12	12	387
2	142	0	4	4	255	4	7	416
3	181	0	0	0	165	33	89 (内N-biz42)	468
合計	1,774	105	105	16	2037	254	317	4,608

3-2 インキュベート室

インキュベート室への入居者は以下のとおり。

本館 3社

- ・パナソニックシステムネットワークス 株式会社
- ・テュフラインランドジャパン 株式会社
- ・株式会社 インターフォース

別館 2社

- ・株式会社 ワイ・エム・シー
- ・株式会社 博有